

heart interface®

心がつたわる通信・制御技術



株主の皆様へ



代表取締役社長
鈴木 伸和

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第56期中間報告書（平成30年4月1日から平成30年9月30日まで）をお届けするにあたりまして、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境、所得水準の改善等を背景として緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、国内では地震や台風等の自然災害の影響があり、海外では米国政権の保護主義政策に起因する貿易摩擦や金融資本市場変動の影響が懸念されており、先行不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは「成長を遂げる」をスローガンとした新たな中期経営計画を策定し、会社の更なる成長に繋がる土壌を築く取り組みを進めてまいりました。

これらの取り組みの結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、車載電装品、通信・制御機器の販売減があったもののホームエレクトロニクスの増加により売上高は23,252百万円（前年同期比0.4%増）となりました。営業利益は車載電装品、通信・制御機器の販売減、人件費の上昇、減価償却費等経費の増加により732百万円（同16.7%減）、経常利益は745百万円（同14.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は539百万円（同11.8%減）となりました。

当社は、株主の皆様に対する利益還元の充実を経営の重要課題のひとつとして位置づけており、業績に応じた適正な配当水準を長期にわたり安定的に維持することを基本方針としつつ、財務体質と経営基盤の強化を図り、積極的な事業展開を進めるべく必要な内部留保に努めることとしております。

当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれも当初計画を上回る水準で進捗しておりますが、今後の業績及び財務状況等を総合的に勘案し、中間配当につきましては見送りとさせていただきます。

なお、期末配当につきましては、引き続き未定とさせていただきます。

引き続き業績向上のため、当社グループはグローバルな生産・情報ネットワークを生かし、事業拡大・自社開発品の拡販に注力するとともに、自動化・IT化による生産効率向上、間接業務効率向上、品質向上を推進し、利益確保を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも相変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

連結決算の概要

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (平成30年9月30日現在)	前期末 (平成30年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	18,489	18,364
固定資産	12,889	12,404
有形固定資産	10,669	10,449
無形固定資産	540	393
投資その他の資産	1,679	1,561
資産合計	31,379	30,769
負債の部		
流動負債	12,427	12,225
固定負債	3,369	3,136
負債合計	15,796	15,361

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 (平成30年9月30日現在)	前期末 (平成30年3月31日現在)
純資産の部		
株主資本	14,981	14,673
資本金	2,476	2,476
資本剰余金	2,640	2,640
利益剰余金	10,171	9,823
自己株式	△ 306	△ 266
その他の包括利益累計額	587	721
その他有価証券評価差額金	459	389
為替換算調整勘定	119	329
退職給付に係る調整累計額	8	2
非支配株主持分	12	12
純資産合計	15,582	15,407
負債・純資産合計	31,379	30,769

連結決算のポイント

1 資産

電子記録債権の増加、原材料及び貯蔵品の増加等により、総資産は31,379百万円となりました。

2 負債

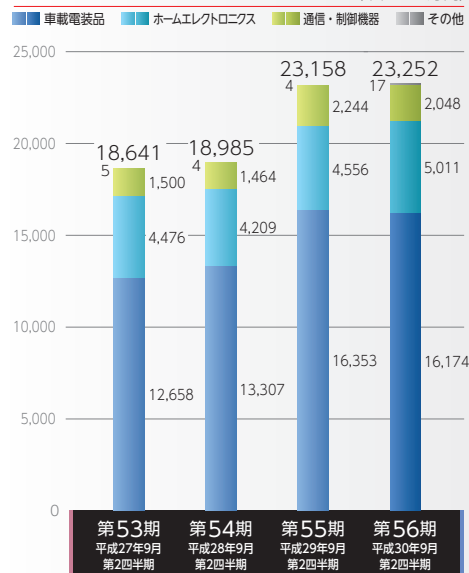
短期借入金の増加、未払金の減少等により、負債は15,796百万円となりました。

3 純資産

利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加により、純資産は15,582百万円となりました。

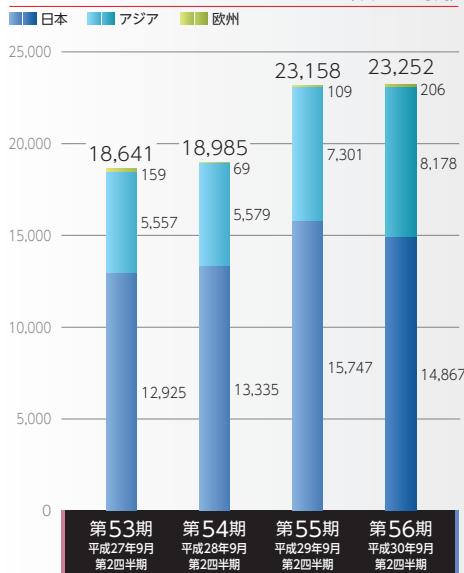
売上高 (セグメント別)

(単位:百万円)



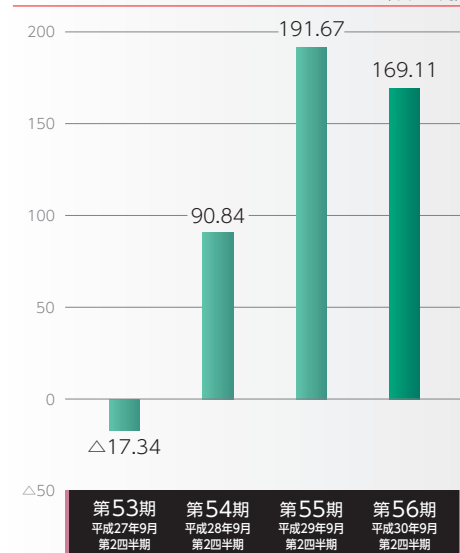
売上高 (地域別)

(単位:百万円)



1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失

(単位:円)



(注) 平成29年10月1日付けで5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。第53期、第54期は、当該株式併合を実施した場合の参考数値です。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	前第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	23,252	23,158
売上原価	20,856	20,608
販売費及び一般管理費	1,662	1,669
営業利益	732	880
営業外収益	178	102
営業外費用	165	113
経常利益	745	868
特別利益	—	0
特別損失	1	2
税金等調整前四半期純利益	744	866
法人税等	203	252
四半期純利益	540	613
非支配株主に帰属する 四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	539	612

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)	前第2四半期 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	316	313
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,443	△ 1,387
財務活動による キャッシュ・フロー	1,178	1,604
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△ 58	△ 28
現金及び現金同等物 の増減額 (△減少)	△ 6	501
現金及び現金同等物 の期首残高	2,317	1,168
現金及び現金同等物 の四半期末残高	2,310	1,669

4 売上高

車載電装品、通信・制御機器の販売減があったもののホームエレクトロニクスの増加により、売上高は23,252百万円となりました。

5 営業利益

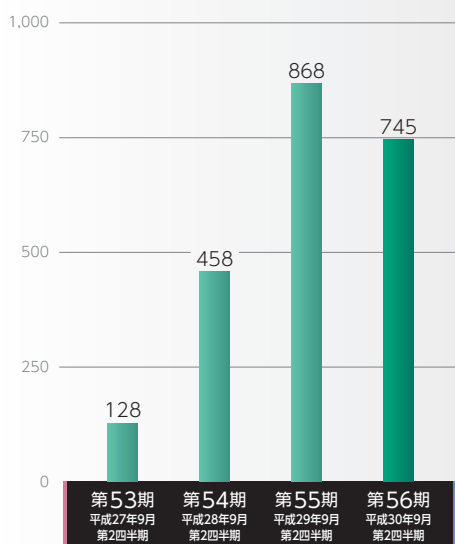
車載電装品、通信・制御機器の販売減、人件費の上昇、減価償却費等経費の増加により、営業利益は732百万円となりました。

6 親会社株主に帰属する四半期純利益

補助金収入の増加、為替差損の増加等により、親会社株主に帰属する四半期純利益は539百万円になりました。

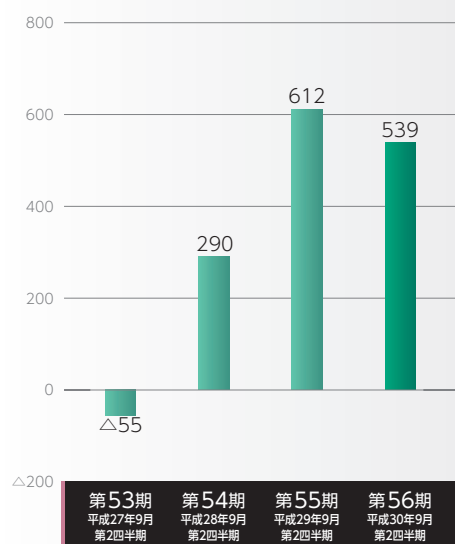
経常利益

(単位:百万円)



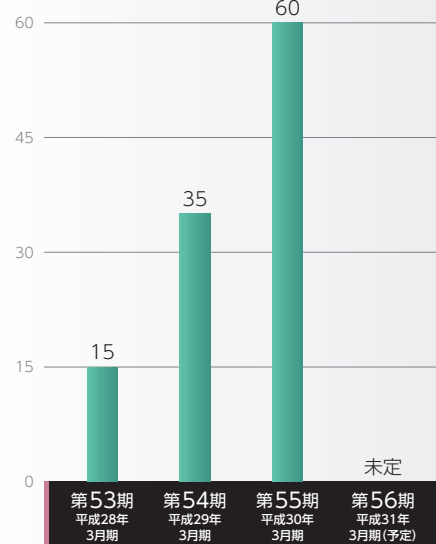
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失

(単位:百万円)



配当の状況

(単位:円)



(注1) 期末配当につきましては、今後の業績を見ながら慎重に検討してまいりますので、未定とさせていただきます。
(注2) 配当金額は、平成29年10月1日実施の株式併合後の水準を基に算出しております。

株式の状況

株式の状況 (平成30年9月30日現在)

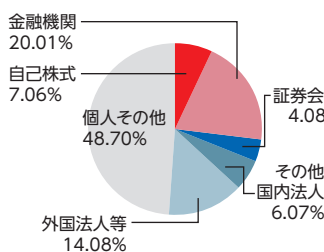
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	3,417,006株
株主数	1,601名

大株主

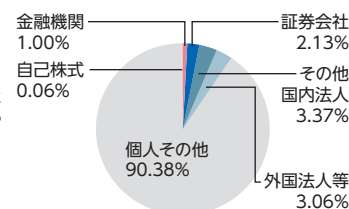
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	210,800	6.6
A S T I 従 業 員 持 株 会	183,538	5.8
A S T I 共 栄 会	181,788	5.7
ピー・イー・フォー・フィデリティ・ロー・プライズ・ストック・ファンド(プリンシパル・オール・セクター・サブポートフォリオ)	179,280	5.6
朝 元 信 融	80,821	2.5
株 式 会 社 名 古 屋 銀 行	79,200	2.5
株 式 会 社 静 岡 銀 行	72,000	2.3
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	62,800	2.0
日 本 生 命 保 険 相 互 会 社	62,240	2.0
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN (CASHPB)	60,100	1.9

(注) 1. 当社は、自己株式を241,363株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

〔所有株式数別分布状況〕



〔所有株主数別分布状況〕



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当基準日	3月31日及び中間配当を実施する場合は9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
特別口座管理機関	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
公告方法	電子公告 (http://www.asti.co.jp)

ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

<郵送物送付先・電話お問合せ先>

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵送物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店及び全国各支店 プラネットブース (みずほ銀行内の店舗) でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 (※) (※) トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 (※) 及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) (※) トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵送物送付先・電話お問合せ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

会社概要

会社概要 (平成30年9月30日現在)

社名	ASTI株式会社
英文社名	ASTI CORPORATION
本社	静岡県浜松市南区米津町2804番地
設立	1963年5月
資本金	2,476,232,516円

主要製品

【車載電装品】

各種電子制御ユニット、エアコン制御システム、
車載・船舶用ワイヤーハーネス

【ホームエレクトロニクス】

洗濯機用電子制御基板、食器洗浄機用電子制御基板、
衣類乾燥機用電子制御基板

【通信・制御機器】

通信用スイッチユニット、産業用ロボットコントローラ基板

役員 (平成30年9月30日現在)

代表取締役会長	植平幹夫	常勤監査役	百鬼直樹
代表取締役社長	鈴木伸和	監査役	田中範雄
常務取締役	波多野淳彦	監査役	筒井希元
取締役	原一隆		
取締役	宮木啓治		
取締役	山口昇吾		

〔ホームページのご案内〕

URL <http://www.asti.co.jp>



株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケート回答URLにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6899

いいかば

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jp へ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答URLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。ご回答いただいた方の中から抽選で簿謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media (エー・ツー・メディア) の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問合せ TEL: 03-6779-9487 (平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com